

研修No. 3

2022年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告書提出年月日	2023年 3月 31日
研究・研修課題名	日本医療マネジメント学会第20回島根支部学術集会「ウィズ・コロナ」～検証から未来へ～への参加
研究・研修組織名(所属)	医療サービス課 山崎 志保(医療サービス課)
研究・研修責任者名(所属)	医療サービス課長 山崎 志保(医療サービス課)
研究・研修実施者名(所属)	医療サービス課 医療ソーシャルワーカー 春日 みゆき、福田 明美、成相 晴美、池田 真里奈、 渡部 里沙 医療サービス課 課長補佐 多久和 美幸 計6名

成果区分	<input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 論文掲載 <input type="checkbox"/> 資格取得 <input type="checkbox"/> 認定更新 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input type="checkbox"/> 単位取得 <input checked="" type="checkbox"/> その他の成果(学術集会参加)
該当者名(所属)	医療サービス課 医療ソーシャルワーカー 春日 みゆき、福田 明美、成相 晴美、池田 真里奈、 渡部 里沙 医療サービス課 課長補佐 多久和 美幸 計6名
学会名(会期・場所)、認定名等	日本医療マネジメント学会第20回島根支部学術集会 (2022.10.1・雲南市三刀屋文化体育館アスパル)
演題名・認証交付元等	
取得日・認定期間等	
診療報酬加算の有無	<input type="checkbox"/> 加算有() <input checked="" type="checkbox"/> 加算無

目的及び方法、成果の内容①目的

2022年10月1日(土)に開催された日本医療マネジメント学会第20回島根支部学術集会(会場:雲南市三刀屋文化体育館アスパル)に医療ソーシャルワーカー及び事務職員が参加し、他医療機関の情報収集及び県内医療関係者との医療連携推進を図る。

②方法

日本医療マネジメント学会第20回島根支部学術集会の詳細が決まり次第、当院の医師、看護師、コメディカル、事務等から広く参加者を募集する。

学術集会では、特別講演、ポスター発表及びシンポジウムに参加し、他医療機関の最新の取組みについての情報収集を行う。

③成果

院内で参加者を募集したところ、当院の地域医療を推進する医療ソーシャルワーカー5名及び事務職員1名が参加を希望した。

参加者(計6名)は、特別講演、ポスター発表及びシンポジウムを聴講した。

本年度の学術集会のメインテーマは「アフター・コロナ～検証から未来へ～」であり、島根県健康福祉部 谷口医療統括官を講師に迎えた特別講演を拝聴し、コロナ禍である今、またその後の病院の役割等について考え、自らの役割を再認識し業務に生かす知見を得ることが出来た。ポスター講演では、県内関係病院の最新の取組み等の情報を収集・共有することが出来た。また、対面での現地開催であったため他病院の参加者と対話することで、相互に円滑な医療連携、ネットワーク構築の推進を図ることができた。